

ビデオ・ランデブー：映像の現在

video rendez-vous
2008
1/10(木)~20(日)
大阪市立近代美術館(仮称)
心斎橋展示室

上映作品紹介(一部) ●は、上映会方式での鑑賞。▲は、テレビモニターで随時鑑賞可能。■は、インスタレーション作品です。



ダイヤルヒ・ス・ト・リ・ー
[Dial H-I-S-T-O-R-Y]
ヨハン・グリモンブレ
1997 / 68min / カラー & 白黒

Leila Khaled commandeers TWA Boeing 707 into 7-min detour over occupied homeland, August 1969

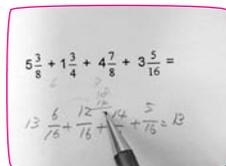


素人の乱 [amateur riot]
中村友紀
2007 / 90min



戦ふ兵隊
亀井文夫
1939 / 66min / 白黒

©Nippon Eiga Shinsha Co.,LTD.



発生法 [origination]
豊嶋康子
1998 / 60min



サウス [South]
エリザベス・コールと小沢健二
2007 / 6min06sec



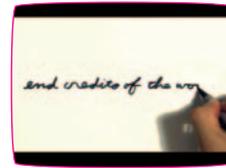
サーミ・ニエイダ・ヨイク
[Sami nieida jojk]
リセロツテ・ワイスト
2007 / 58min33sec



ソングス・ウィズアウト・ワーズ
[songs without words]
谷川俊太郎
1982 / 17min



こどもたちが映像をつくる
[Children Make Movies]
ディーディー・ハレック
1961 / 9min

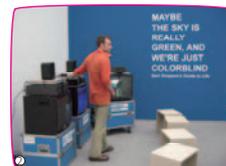


エンド・クレジット・オブ・ザ・ワールド
[end credits of the world]
岩瀬拓郎
2007 / 10min30sec



remoscope 選集
remoscope workshop 参加者による作品
2004~2007 / total 20min

[remoscope workshop]とは、remo (NPO 法人 記録と表現とメディアのための組織) が主宰する映像メディアワークショップ。6つのルールに則り、撮影メソッドのようにそれぞれ持ち寄り鑑賞会を行います。これまで小学生からシニアまで多くの若々が参加しましたが、今回は2007年12月に開催されたワークショップ参加者の作品を中心に上映。



たぶん空の本当の色は緑で、わたしたちが色を判別できないだけなのかも知れない
[Maybe the sky is really green, and we're just colorblind]

ヨハン・グリモンブレ+シャルロット・レウノ
2007 / モニター2台のインスタレーション
ヨハンとシャルロットのキュレーションによる作品。



イルコモンズ・インフォショップ (仮称)
建設準備室企画「イルコモンズ
回顧と展望展 (仮称) 心斎橋展示室」
[ilcommonz infoshop]
イルコモンズ
2008 / 会期中公開制作

(注) 画像はイメージです、イメージは画像です。

Photo: Johan Grimonprez and Rony Vissers INFLIGHT, Johan Grimonprez, 2000 Published by Hatje Cantz, Stuttgart DISTRIBUTION DAP, New York ©2000 Johan Grimonprez ©Maybe the sky is really green and we're just colorblind!, Video Library, curated by Johan Grimonprez and Charlotte Léouzon, 2007.

上映スケジュール

* 上記作品のうち一部は、展示会場上映室にて以下のプログラムに沿って上映されます。あらかじめご注意ください。その他の作品は、モニターなどで随時鑑賞いただけます。

1/10(木) **C** 1/16(水) **B**
1/11(金) **D** 1/17(木) **C**
1/12(土) **A** 1/18(金) **A**
1/13(日) **B** 1/19(土) **B**
1/14(月/祝) **C** 1/20(日) **C**
1/15(火) **A**

Dial H-I-S-T-O-R-Y	ヨハン・グリモンブレ
素人の乱	中村友紀
戦ふ兵隊	亀井文夫
Sami nieida jojk	リセロツテ・ワイスト
end credits of the world	岩瀬拓郎
remoscope 1	ワークショップ参加者
remoscope 2	ワークショップ参加者
remoscope 3	ワークショップ参加者
remoscope 4	ワークショップ参加者

A

開始時間	作品名
11:30	remoscope 1
11:35	戦ふ兵隊
	休憩 (44分)
13:25	remoscope 2
13:30	素人の乱
	休憩 (40分)
15:40	remoscope 3
15:45	Sami nieida jojk
	休憩 (22分)
17:05	end credits of the world
17:15	remoscope 4
17:20	Dial H-I-S-T-O-R-Y

B

開始時間	作品名
11:30	remoscope 1
11:35	戦ふ兵隊
	休憩 (44分)
13:25	end credits of the world
13:35	remoscope 4
13:40	Dial H-I-S-T-O-R-Y
	休憩 (22分)
15:10	remoscope 2
15:15	素人の乱
	休憩 (40分)
17:25	remoscope 3
17:30	Sami nieida jojk

C

開始時間	作品名
11:30	remoscope 1
11:35	戦ふ兵隊
	休憩 (44分)
13:25	remoscope 3
13:30	Sami nieida jojk
	休憩 (22分)
14:50	end credits of the world
15:00	remoscope 4
15:05	Dial H-I-S-T-O-R-Y
	休憩 (22分)
16:35	remoscope 2
16:40	素人の乱

D

開始時間	作品名
11:30	remoscope 1
11:35	戦ふ兵隊
	休憩 (44分)
13:25	remoscope 2
13:30	素人の乱
	休憩 (20分)
15:20	remoscope 3
15:25	Sami nieida jojk
	休憩 (2分)
16:25	end credits of the world
16:35	remoscope 4
16:40	Dial H-I-S-T-O-R-Y

ワークショップ

1月11日(金) 18:00~ レクチャー 19:00~20:30 ワークショップ
「drum bloc (ドラムブロック)」

イルコモンズ: 不詳

出展者イルコモンズによるドラムサークルワークショップ。参加者全員による映像を見ながらのドラム演奏を通じ、連帯する感覚を学びます。

参加無料 定員 30名程度(申し込み不要・当日先着順)

トーク

1月13日(日) 19:00~20:30

「ラジオアートとセルフメディア」

粉川哲夫: メディア活動家 / 東京経済大学教授 ×
パスカル・ボース: 美術評論家 / パレ・ド・トーキョー客員キュレーター

ボース氏による「セルフメディア」の観点と、粉川氏の「ラジオアート」の活動とその世界の動向を通じ、メディア表現の変容と先端を探ります。

参加無料 定員 60名程度(申し込み不要・当日先着順)

1月14日(月/祝) 19:00~20:30

「ビデオは見えないものを書くエンピツです」

谷川俊太郎: 詩人

詩人として映像メディアの可能性を鋭く見抜く、谷川氏による「映像の現在」。本展企画者らによるプレゼンテーションをもとにした公開インタビュー。

参加無料 定員 60名程度(申し込み不要・当日先着順)

※上記以外にも急遽イベントを開催することがあります。

館外イベント

1月12日(土) 18:00~20:00 (開場 17:00)

「8mmフィルム鑑賞会 船場特集」

会場: 日本基督教団 浪速教会 礼拝堂 大阪市中央区高麗橋 2-6-2

参加費: 300円 定員 70名程度(申し込み不要・当日先着順)

問い合わせ: 080-1410-5883 (NPO remo / 記録と表現とメディアのための組織)